

・1月31日(土)、令和7年度清水町男女共同参画事業として、清水町ふるさと大使で女子プロレスラーの神取忍さんと井上貴子さんを講師にお招きし、講演会を開催しました。

講演会の前半では、神取さんに「挑戦する強さ」をテーマに講演をいただきました。後半には、神取さんから「いざという時に自分を守り、逃れるための護身術」を、井上さんからヒーリングヨガやパワーヨガを実践を交えてご紹介いただきました。

町としましても、全ての方がその可能性や才能を最大限に発揮できる「誰もが元気に活躍できるまち」の実現に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。



・1月31日(土)、メンタルトレーニングスペシャリストである「おばたのお兄さん」を講師にお招きし、「メンタルの鍛え方とポジティブシンキング」をテーマにした「こころの健康づくり講演会」を開催しました。

ものまねやユーモアあふれるトークを織り交ぜた講演は、来場者を魅了し、会場を笑顔に包みました。

町としましても、誰もがやすらぎと生きがいを感じる「笑街健幸」のまちを目指し、自殺予防の啓発や相談支援体制の充実等に全力で取り組んでまいります。



- ・1月30日(金)、友好都市の台湾・苗栗市の中学生8人と苗栗ロータリークラブの皆さんにご来庁いただきました。

苗栗市と清水町は、2003年に友好都市提携を結んで以来、長年にわたり中学生の相互派遣や文化交流を重ねてまいりました。この長い歴史の中で、お互いの文化や価値観に対する理解を深めることができ、私たちにとってかけがえのない財産となっております。

交流事業を行う三島西ロータリークラブの皆さんに感謝を申し上げますとともに、本町の自然や文化、様々な交流事業を思い切り楽しんでいただきたいと思います。



- ・1月28日(水)、昨年11月に連合静岡沼駿三田地域協議会様及び三島地区労働者福祉協議会様からいただいた「令和7年度自治体要望」に対して回答を行いました。

町としましても、労働者の皆さまが安心して暮らし、働くことができる地域づくりに取り組んでまいりますので、引き続き、両協議会の皆さんのご理解とご協力をお願ひいたします。



・1月27日(火)、株式会社ミダック様と「地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定」を締結しました。

本協定の締結により、非常時においても、ごみ処理事業を停滞させることなく町民の生活環境を維持できる体制を整えることができ、本町の災害対策の一層の強化が図られるものと考えております。

町としましても、本協定に基づき、必要な情報の提供や現場における調整に万全を期し、町民の安全確保に全力で取り組んでまいりますので、ミダック様におかれましても、平常時・非常時を通じて、迅速な支援体制の構築にご協力賜りますようお願い申し上げます。



・1月26日(月)、清水町ふるさと大使で女子プロレスラーの神取忍さんと井上貴子さんが新年のご挨拶に来庁されました。

昨年は「神取米プロジェクト」として米づくりに取り組み、町のこども食堂へおいしいお米を届けてくださいました。

現役レスラーとして力強いパフォーマンスを続けているお二人のご活躍を心から応援するとともに、今後もふるさと大使として清水町の魅力を全国や世界に発信してくださることを期待しております。



・1月23日(金)、町総合計画審議会の秋山副会長から、令和7年3月12日(水)に諮問させていただきました、第5次清水町総合計画後期基本計画案についての答申をいただきました。

委員の皆さんには、それぞれの豊富な経験と深い知識に基づき、多角的な視点から活発な議論を重ねていただきました。答申書をはじめ、皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、将来都市像「くらしやすさで未来をともにつくるまち・清水町」の実現に向け、職員一丸となって引き続き力を尽くしてまいります。

委員の皆さんには、今後も本町のまちづくりにご理解とご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。



・1月22日(木)、令和7年度狩野川管内河川整備工事及び狩野川徳倉下流護岸整備工事を請け負う加和太建設株式会社様による狩野川放流イベントに参加しました。

本イベントは、清水小学校4年生を対象に、国土交通省沼津河川国道事務所及び狩野川漁業協同組合の皆さまの協力のもと実施され、「将来の夢」と「防災」をテーマに、防災学習や鮎の稚魚の放流、鮎の塩焼きの実食などが行われました。

参加した児童たちは、イベントを通じて、自然や命の大切さ、防災・環境保全について学びました。



- ・1月18日(日)、第46回清水町親子体力づくりマラソン大会および第30回清水町駅伝競走大会を狩野川ふれあい広場で開催しました。

穏やかに晴れわたった冬空の下、参加した親子や小中学生、各駅伝チームの選手たちは、沿道の声援を力に変えて、ゴールを目指して全力で駆け抜けました。

本大会を運営されたNPO法人清水町スポーツ協会の皆さん、運営に協力いただいた清水町スポーツ推進委員の皆さん、協賛いただきました清水町明るい選挙推進協議会の皆さん、そして大会に参加された皆さんに心から感謝申し上げます。



- ・1月11日(日)、令和8年清水町消防出初式に出席しました。

消防団員の皆様には、常日頃から災害に備え、積極的に訓練に取り組むなど、地域の安全・安心確保にご尽力いただき、心から敬意と感謝を申し上げます。

近年、地震、台風、集中豪雨、火災といった様々な災害が発生する中で、地域住民が自ら地域を守るという『自助・共助』の意識の重要性が高まっています。町といたしましても、町民一人一人の防災意識の向上を図り、地域防災力の底上げを進めてまいります。

消防団員の皆様には、地域防災の中核として、災害に強いまちの実現のため、より一層精進していただきますよう期待しております。



- ・1月11日(日)、令和8年交通指導員会視閲式を開催しました。

日ごろから、交通指導員の皆様には、朝夕の交通指導を通し、町内の児童生徒が安全安心に登校できる環境を作り上げていただき、また、各種イベント等における交通事故防止にもご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

本日の視閲式では、交通指導員の皆様の規律ある行動と凛とした姿を拝見し、日ごろの職務に対する自覚と熱意が伝わってまいりました。

これからも交通指導員としての誇りと使命感を持って活動していただき、悲惨な交通事故から町民の安全安心を守るため、なお一層のご尽力を賜りますようお願ひいたします。



- ・1月11日(日)、令和8年清水町二十歳の門出を祝う会を開催しました。

第1部の式典では、清水中学校区と南中学校区の代表者が誓いの言葉を述べ、実行委員会が企画した第2部では、恩師対面インタビューが行われました。

20歳を迎えた皆さまとご家族の方々に心からお祝いを申し上げるとともに、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

町としましても、清水町が皆さまにとって誇りと愛着を持ち続けられる町であるよう、「くらしやすさで未来をともにつくるまち」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。



・1月5日(月)、令和8年賀詞交歓会を開催しました。

地域の皆さま方へ新年のご挨拶を申し上げた後、清水町善行賞、清水町産業振興賞および清水町スポーツ特別功労賞の表彰式を行いました。

善行賞表彰式では、町民の模範となるべき善行のあった8人の皆さまと丸池座・玉川区民謡部様を表彰し、産業振興賞表彰式では、町で長年にわたり事業を営み、地域経済の発展に貢献された中村屋麹店様を表彰いたしました。また、スポーツ特別功労賞表彰式では、第26回静岡県市町対抗駅伝競走大会の町の部で2年連続5度目の優勝を果たした清水町駅伝チームの皆さまを表彰いたしました。

本年におきましても、「くらしやすさで未来をともにつくるまち・清水町」の実現に向けて、干支である午のように力強く、更なる飛躍を遂げる一年となるよう全力で町政運営に取り組んでまいります。

